

ピアノランド フェスティバル in 倉敷

平成28年7月30日(土)

開場 午後1時 開演 午後1時30分

倉敷市芸文館 アイシアター 岡山県倉敷市中央1-18-1

大人 3,000円

子ども 1,500円(小、中学生)

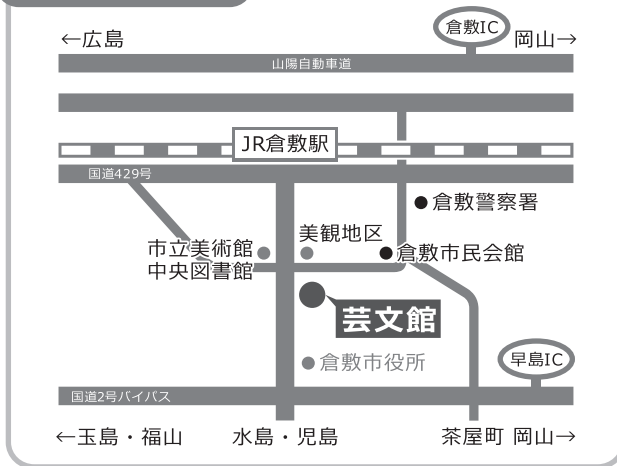
●主催 プレフェスティバル実行委員会

●お申し込み・お問い合わせ

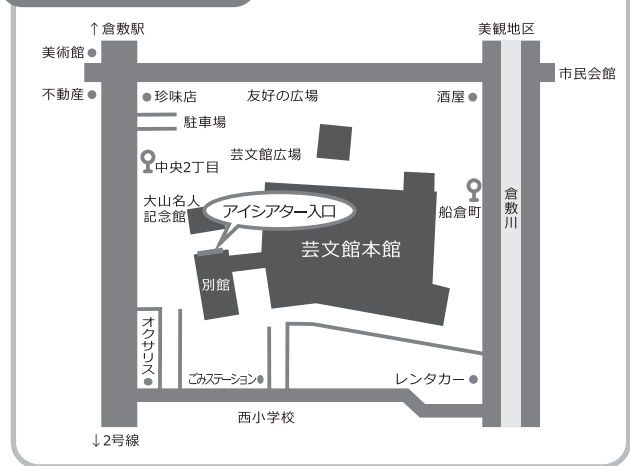
TEL:090-7126-7792(氏峰) FAX:086-425-8524

E-mail:doux_ujh@plum.plala.or.jp

会場周辺地図



施設案内図



JR倉敷駅から

■徒歩で約15分

■バスで約3分 倉敷吉岡線・倉敷循環線(両備バス)、塩生線・イオンモール倉敷線(下電バス)などで、「中央二丁目倉敷芸文館」下車すぐ

■タクシーで約3分

お車で

■倉敷IC(山陽自動車道)から約20分 ■早島IC(瀬戸中央自動車道)から約20分

※ただし、芸文館地下駐車場(有料)は十分な台数がございますので、公共の交通機関をご利用ください。

※所要時間は目安です。交通状況などにより、変わりますのでご了承ください。

PROFILE



樹原涼子 (きはらりょうこ)

武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。1991年より『ピアノランド』シリーズを発表、180万部のベスト&ロングセラーとなる。ミュージックデータの開発、『プレ・ピアノランド』の“二段階導入法”、2014年発表の『耳を開く 聴きとり術 コード編』等、ピアノ教育界に大きな影響を与える。セミナー、音楽大学での特別講義、作曲、演奏、執筆活動を行い、クラシックからゲーム音楽までノンジャンルに活動する。ピアノランドマスターコース14期目、コード塾は6期目を開講中。著書はピアノランドシリーズ他、書籍『ピアノを教えるってこと、習うってこと』(音楽之友社)『樹原家の子育て』(角川書店)『ピアノを弾きたいあなたへ』(講談社+a文庫)。ピアノ曲集『こころの小箱』『夢の中の夢』『ラブソディ第1番』『やさしいまなざし』では、日本人作曲家として新境地を開く。Web上で、「ピアノランドの教え方」を動画付きで連載。新企画「名器を巡る旅」は業界の話題となる。新刊『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』(音楽之友社)が大きな注目を集めている。

●公式webサイト

<http://www.pianoland.co.jp>

●樹原涼子ツイッターアカウント

<http://twitter.com/LiokoKihara>

●樹原涼子公式Facebookページ

<http://www.facebook.com/LiokoKiharaOfficial>



樹原孝之介 (きはらこうのすけ)

早稲田大学政治経済学部国際政治経済学科卒業。ピアノを樹原涼子、小原孝、バイオリンを安部慶子、作曲を夏田昌和の各氏に師事。高校時代に初のオリジナルミュージカルを発表。PSP『俺の屍を越えてゆけ』編曲、PS Vita『俺の屍を越えてゆけ2』作編曲。バンドでのライブ、CDリリース、ミュージカルやダンスパフォーマンスの作曲など幅広い音楽活動を展開している。2015年、誰もが知る名曲を2種類に編曲したピアノ連弾曲集『ふたりで弾こう! ピアノびっくり箱』(アルソ出版)から発売。